

学科 学年	2	科目 分類	プログラミング演習II Computer Programming II	通年 必修	2履修 単位	学習教育 目標 C	担当	鈴木康人 SUZUKI, Yasuhiro
概要	工学においてプログラミングの機会は確実に増えてきているが、演習指導書の内容を写すような内容では自発的なプログラミング能力は育たない。本演習では、自発的なプログラミングの能力の基礎を育成する。							
科目目標 (到達目標)	i) C言語による高度な機能を利用したプログラムソースコードが与えられたときに、プログラムの内容を理解し、他人に動作を説明できる。ii) C言語の高度な機能を利用した、あるいは、C++の基礎的な機能を利用したプログラムを参考資料が手元にあれば作成できる。							
教科書 器材等	演習指導書を作成して配布する。C++学習時には副読本として「独習C++」を利用する。							
評価の基準と 方法	指定された書式で期日までにレポートを提出し口頭試問に合格した場合、Aを、期日に間に合わない場合はCを、内容にやや問題がある場合はBとして評価する。							
関連科目	プログラミング演習I, 計算機入門							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回	×	オリエンテーション						
第2回		[B班]Gnomeデスクトップ環境, Emacs, デバッガ, Diaの導入, レポート作成指導						
第3回		[A班]Gnomeデスクトップ環境, Emacs, デバッガ, Diaの導入, レポート作成指導						
第4回		[B班]配列と二重配列						
第5回		[A班]配列と二重配列						
第6回		[B班]鬼ごっこゲームの作成						
第7回		[A班]鬼ごっこゲームの作成						
第8回		[B班]擬似的な座席予約システムの作成						
第9回		[A班]擬似的な座席予約システムの作成						
第10回		[B班]モジュール化 1 -- ポインタと動的記憶管理						
第11回		[A班]モジュール化 1 -- ポインタと動的記憶管理						
第12回		[B班]モジュール化 2 -- 関数とアドレス						
第13回		[A班]モジュール化 2 -- 関数とアドレス						
第14回		[B班]構造体と共用体						
第15回		[A班]構造体と共用体						
第16回		[B班]再帰関数						
第17回		[A班]再帰関数						
第18回		[B班]ファイル入出力						
第19回		[A班]ファイル入出力						
第20回		[B班]分割プログラミング						
第21回		[A班]分割プログラミング						
第22回		[B班]C++導入						
第23回		[A班]C++導入						
第24回		[B班]C++ オーバーロード						
第25回		[A班]C++ オーバーロード						
第26回		[B班]C++ クラスとオブジェクト						
第27回		[A班]C++ クラスとオブジェクト						
第28回		[B班]C++ クラス設計の表現						
第29回		[A班]C++ クラス設計の表現						
第30回	×	達成度到達試験, アンケート実施						
オフィス アワー		火曜日の16:30から19:00までをオフィスアワーとする。						
授業アンケ ートへの対応		レポートの書き方の指導を行い、時間通りに終了できるよう留意する。						
備考		クラスを二分し、メカトロニクス演習IIと隔週交代で実施。進級するためには本演習の履修し合格することが必要。						
更新履歴		20090327 新規						